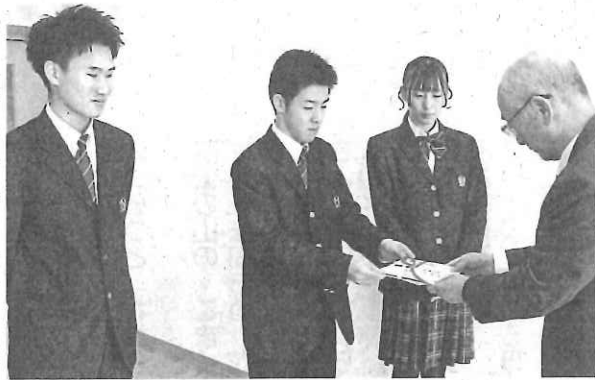


## 高畠高生の活躍

本校3年次生が、学園祭のクラス企画で販売した綿あめの売上金を高畠町社会福祉協議会に寄託しました。その時の様子が、山形新聞に紹介されています。

### 学園祭の売り上げを寄付

高畠高生、町社協に1万円



寄付金を贈る（左から）木村吏希さん、後藤星羽さん、今井咲心さん  
＝高畠町老人福祉センター

高畠町の高畠高（長岡靖之校長）の3年生は6日、学園祭で綿あめを販売した際の売り上げ1万円を町社会福祉協議会（神保一雄会

長）に寄付した。お金は同会の「善意銀行」に積み立て、福祉事業に活用する。代表して後藤星羽さん（18）、木村吏希さん（18）、

今井咲心さん（18）が町老人福祉センターを訪れ、神保会長に寄付金を手渡した。神保会長は「皆さんの善意を地域の福祉のために使わせていただく」と謝辞を述べた。  
（菊地健介）

令和6年11月8日（金）「山形新聞」から